

メタアナリシスの概要と代表的統計モデル

最近の「根拠に基づく医療 (EBM, evidence-based medicine)」の進展によってメタアナリシスの医療分野における重要性が認識されてきた。メタアナリシスとは過去に独立して行われた研究を系統的に収集し、一緒にできる情報を要約、統合して、介入の効果、曝露へのリスクなどを推定する方法である。メタアナリシスが行われるようになってきた背景の説明および、メタアナリシスの概要、代表的な統計モデルである母数モデルと変量モデルについて説明する。また、PRISMA 声明の構成要素である 4 段階のフローチャート及び、27 項目のチェックリストについても説明する。

メタアナリシスを行う対象、つまりテーマがまだ決定していないので、テーマの決定に際しての助言もいただきたいと考えている。